

シャットアウト！ ネットヘイト インターネット上のヘイトスピーチの解消に向けた取組を実施します！

川崎市では、令和元年度に「川崎市差別のない人権尊重のまちづくり条例」を制定し、全ての市民が不当な差別を受けることなく、個人として尊重され、いきいきと暮らすことができる人権尊重のまちづくりを進めるため、各種の取組を進めています。

現在、道路や公園などの公共の場所では、条例の規定に抵触する本邦外出身者に対する不当な差別的言動(ヘイトスピーチ)は認められていないものの、インターネット上のヘイトスピーチは今なお行われており、最近では増加傾向が続いています。

インターネット上のヘイトスピーチの解消に向け、このたび川崎市では、啓発動画「シャットアウト！ ネットヘイト」を作成し、ネット等で発信を行うほか、川崎市人権学校「-ネットヘイトを止めるために、私たちができること-」をオンラインで開催します。

1 「シャットアウト！ ネットヘイト」インターネット上のヘイトスピーチの解消に向けた啓発動画を作成しました！



今回新しく登場するキャラクター「ヘイト言わザル」、「ヘイト書かザル」、「ヘイト拡散せザル」が、ネットヘイトを閉め出そう！ と、強く呼びかける動画です！

- ・ ネット動画でヘイトスピーチは言わない！
- ・ ネットにヘイトスピーチを書かない！
- ・ ネットでヘイトスピーチを拡散しない！



ヘイト言わザル



ヘイト書かザル



ヘイト拡散せザル

動画はこちらから →



15秒版



30秒版

- 今後、X(旧Twitter)等のインターネット広告を中心に発信していきます。
- 11月23日(土・祝)に、川崎アゼリアで開催する「かわさき人権フェア」でも、動画を放映します！キャラクターのパンチングバルーンも登場予定！
- キャラクターを使用した啓発チラシ(別紙)を、市内の公共施設等で配布します。

2 川崎市人権学校「-ネットヘイトを止めるために、私たちができること-」をオンラインで開催します！

ヘイトスピーチが生まれる社会構造、このような投稿が行われる背景、被害の現状等への理解を深めながら、インターネット上のヘイトスピーチの解消に向け、私たちができることを一緒に考えます。

【講演内容】

基調講演 ヘイトスピーチを生み出す社会構造

講師：伊藤 昌亮さん いとう まさあき 成蹊大学文学部現代社会学科教授

東京大学大学院学際情報学府博士課程修了。日本IBM、ソフトバンク株式会社勤務、愛知淑徳大学現代社会学部准教授などを経て現職。著書に『炎上社会を考える』（中央公論新社）、『ネット右派の歴史社会学』（青弓社）、『デモのメディア論』（筑摩書房）、『フラッシュモブズ』（NTT出版）ほか。



伊藤 昌亮 さん

講演① ヘイトスピーチの裏側 - 1万人の調査で見えてきた事実 -

講師：古谷 経衡さん ふるや つねひら 作家

立命館大学文学部卒。一般社団法人令和政治社会問題研究所所長。一般社団法人日本ペンクラブ正会員。最新刊に『日本人の7割が知らない世界のミカタ』（時事通信社）。著書に『シニア右翼』（中央公論社）、『ネット右翼の終わり』（晶文社）ほか。



古谷 経衡 さん

講演② インターネット上のヘイトスピーチの現状と課題

講師：宮下 萌さん みやした もえ 弁護士（東京弁護士会所属）

ヘイトスピーチや人種差別とテクノロジー、レイシャル・プロファイリング等に関する活動を行っている。人種差別的な職務質問をやめさせよう！訴訟弁護団員。著書に『テクノロジーと差別 ネットヘイトから「AIによる差別」まで』（編著、解放出版社）、『レイシャル・プロファイリング 警察による人種差別を問う』（編著、大月書店）ほか。



宮下 萌 さん

対談

伊藤 昌亮さん（ファシリテーター）、古谷 経衡さん、宮下 萌さん

【配信期間】

令和7年2月19日（水）～3月19日（水）

【申込方法】

右記二次元コードから申込み。

後日、視聴用URLを送付。

※講演の録画・録音・撮影、スクリーンショットやダウンロードは禁止。



【申込期限】

令和7年2月17日（月）

※講師への事前質問がある場合は、令和6年12月20日（金）までに申込み。

【主催】

川崎市

＜問合せ先＞

川崎市市民文化局

人権・男女共同参画室 松本

電話 044-200-2369

シャットアウト! ネットヘイト

動画はこちらから



15秒



30秒



ネットヘイトは言葉の暴力。
言わない、書かない、拡散しない。
ネットヘイトを閉め出そう!



Colors, Future!

いろいろって、未来。

川崎市

シャットアウト! ネットヘイト

ネットヘイトは言葉の暴力。言わない、書かない、拡散しない。ネットヘイトを閉め出そう!

ヘイトスピーチ

特定の国や地域の出身であること、また、その子孫であることを理由に、地域社会から追い出そうとしたり、危害を加えようとするなどの差別的言動が、一般にヘイトスピーチと呼ばれています。

ヘイトスピーチは、その言葉が向けられた方に恐怖や絶望感を抱かせ、人としての尊厳やその心を深く傷つけます。また、それを見聞きした人々に不安感や嫌悪感を与えるだけでなく、差別意識を生じさせ、地域社会の分断を招くことにもなりかねません。

平成28(2016)年に制定されたヘイトスピーチ解消法では、本邦外出身者に対する不当な差別的言動は許されないと宣言されています。

ヘイトスピーチの例

○地域社会からの排除を扇動、告知するようなもの

「〇〇人を叩き出せ」
「国へ帰れ」など

○生命、身体、財産などに危害を加えることを扇動、告知するようなもの

「〇〇人を始末しろ」
「海に投げ込め」
「燃やせ」など

○著しく侮辱するようなもの

「〇〇人はゴキブリ」
「ゴミクズ〇〇人」など

自分がヘイトスピーチを行わないことはもちろん、インターネットでヘイトスピーチを見かけても、いいねをしたり、再投稿することは、絶対にやめましょう。



ヘイト言わザル

ネット動画で
ヘイトスピーチを行うことは
やめましょう

SNSや掲示板に
ヘイトスピーチを
書き込むことはやめましょう



ヘイト言かザル



ヘイト拡散せザル

ヘイトスピーチに
いいねをしたり、
再投稿することはやめましょう

川崎市ではこのような取組を行っています

インターネット上のヘイトスピーチの解消を目指して、令和元(2019)年に制定した「川崎市差別のない人権尊重のまちづくり条例」にもとづき、プロバイダ等の事業者には差別的投稿の削除要請を行っています。



「川崎市差別のない人権尊重のまちづくり条例」についての詳しい情報は、ホームページをご覧ください。

<https://www.city.kawasaki.jp/shisei/category/60-1-10-0-0-0-0-0-0-0.html>



令和
6年度

川崎市人権学校

— ネットハイトを止めるために、私たちができること —

川崎市は、ヘイトスピーチの解消を目指し、令和元年度に「川崎市差別のない人権尊重のまちづくり条例」を制定し、さまざまな取組を進めていますが、インターネット上では、今もなおヘイトスピーチが行われており、最近では増加傾向が続いています。

今回の人権学校は、ヘイトスピーチが生まれる社会構造、このような投稿が行われる背景、被害の現状等への理解を深めながら、ヘイトスピーチの解消に向け、私たちができることを一緒に考えます。

オンライン開催

参加無料

基調
講演



ヘイトスピーチを生み出す 社会構造(約20分)

講師 伊藤 昌亮さん
成蹊大学文学部現代社会学科教授

東京大学大学院学際情報学府博士課程修了。日本IBM、ソフトバンク株式会社勤務、愛知淑徳大学現代社会学部准教授などを経て現職。著書に『炎上社会を考える』(中央公論新社)、『ネット右派の歴史社会学』(青弓社)、『デモのメディア論』(筑摩書房)、『フラッシュモブズ』(NTT出版)ほか。

講演
①



ヘイトスピーチの裏側 -1万人の調査で見えてきた事実-(約60分)

講師 古谷 経衡さん
作家

立命館大学文学部卒。一般社団法人令和政治社会問題研究所所長。一般社団法人日本ベンクラブ正会員。最新刊に『日本人の7割が知らない世界のミカタ』(時事通信社)。著書に『シニア右翼』(中央公論社)、『ネット右翼の終わり』(晶文社)ほか。

講演
②



インターネット上のヘイト スピーチの現状と課題(約60分)

講師 宮下 萌さん
弁護士(東京弁護士会所属)

ヘイトスピーチや人種差別とテクノロジー、レイシャル・プロファイリング等に関する活動を行っている。人種差別的な職務質問をやめさせよう!訴訟弁護団員。著書に『テクノロジーと差別 ネットハイトから「AIによる差別」まで』(編著、解放出版社)、『レイシャル・プロファイリング 警察による人種差別を問う』(編著、大月書店)ほか。

対談(約30分)



ファシリテーター
伊藤 昌亮さん



古谷 経衡さん



宮下 萌さん

申込期限

令和7年2月17日(月)まで

配信期間

令和7年2月19日(水)~3月19日(水)

申込方法

右記二次元コードか、
下記URLからお申込み
ください。

[https://logoform.jp/form/
FUQz/762026](https://logoform.jp/form/FUQz/762026)



※ご記入いただいた個人情報については、個人情報の保護に関する法律に基づき、事業執行の目的に限り使用いたします。

視聴方法

申込みをされた方に事前に視聴用URLを送付します。
※講演の録画・録音・撮影、スクリーンショットやダウンロードは固くお断りします。
※手話通訳付

講師への
事前質問

令和6年12月20日(金)

講演のテーマに関して、講師に事前質問を送ることができます。ご質問内容は、事務局から講師にお伝えします。申込時、専用フォームにご記入ください。

主催 川崎市

対象 テーマに関心のある全ての方

問合せ先

川崎市市民文化局人権・男女共同参画室
電話:044-200-0098 FAX:044-200-3914
メール:25zinken@city.kawasaki.jp